

持続可能な地域づくりと交通体系に関する研究

研究の概要

＜交通や物流の改善策を提案し、持続可能な地域づくりに貢献します＞ 人と環境に優しく、活力あふれる国や地域のことを「持続可能な国や地域」といいます。その実現に向けて、交通や物流の分野から貢献できることがたくさんあります。私と共に、持続可能な地域づくりに向けて、交通や物流面から取り組みましょう。

研究の特徴

- ＜こんな課題を解決します＞ ・都市や地域の交通計画を立案したい
- ・不採算だが社会にとって必要な鉄道やバスの活性化策や維持法策を考えたい
 - ・LRT や BRT 等の都市交通システムについて研究し、わが国への応用可能性を探りたい
 - ・環境や健康に優しい交通行動を促すために、モビリティ・マネジメントを企画・実施したい
 - ・空港・港湾や、臨空・臨海大規模未利用地を活用した地域の活性化策を考えたい
 - ・福祉の視点から交通システムを再検討したい（福祉有償運送の導入、バリアフリー化等）
 - ・都市や地域の各種施設や文化財等のアクセシビリティ（行きやすさ、情報の得やすさ等）を把握したい

行政・経済界・地域と連携した取り組み例

＜主な公職＞ 伊賀市地域公共交通活性化再生協議会会長、関西国際空港第1ターミナルビルリノベーション工事バリアフリー検討会委員、紀伊半島外国人観光客受入推進協議会二次交通部会長、国土交通省移動等円滑化評価会議近畿分科会委員、国土交通省中部運輸局地域交通マネージャー、新宮市地域公共交通活性化協議会会長、貝塚市地域公共交通活性化協議会委員、トラック輸送における取引環境・労働時間改善和歌山協議会座長、2025年日本博覧会協会ユニバーサルデザイン検討会委員、日本交通学会評議員、橋本市生活交通ネットワーク協議会会長、岬町地域公共交通協議会会長、みなべ町長期総合計画審議会会長、和歌山県大規模小売店舗立地審査会委員、和歌山県国土利用計画審議会会長職務代理者、和歌山県地域公共交通活性化協議会委員、和歌山市公共交通政策推進協議会会長、和歌山市地域公共交通協議会会長、和歌山市 MaaS 協議会共同代表、和歌山徳島航路活性化協議会委員

＜近年の受託研究実績＞

- ・四国新幹線の整備により和歌山県にもたらされる経済波及効果に関する調査（和歌山県）
- ・位置情報ビッグデータを用いた和歌山県民の生活行動の実態把握と多角的分析－新型コロナウイルス（COVID-19）とその対策の影響を中心に－（高等教育機関コンソーシアム和歌山）
- ・和歌の浦観光遊覧船運航導入可能性調査業務（和歌山市）
- ・天理市コミュニティバス等の経路の見直し等に関する調査及び分析（天理市）
- ・天理市生活交通確保維持改善計画策定に関する調査及びコミュニティバス新規路線に関する調査（天理市）
- ・太地町公共交通網再編・検討委託調査（太地町）
- ・地域公共交通の概況実態調査及び自転車活用検討業務（和歌山市）
- ・橋本市コミュニティバスに関する調査（橋本市）
- ・豊中市内における公共交通利用状況調査（豊中市） ほか多数

研究者からのメッセージ

地域との豊富な連携実績があります。詳しくは次のサイトをご覧ください。受託研究や共同研究、助言、講演等の申し込みを歓迎致します。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/~ktjapanw/>

研究分野： 交通まちづくり、国際交通、都市・地域交通、観光交通

研究者の所属部局・職位・氏名： 和歌山大学経済学部 兼 大学院観光学研究科・教授・辻本勝久

本件に関するお問い合わせ：liaison@ml.wakayama-u.ac.jp